



## UIA2011TOKYO

### お知らせ

第116回UIA理事会が2011年6月5日と6日の2日間、シンガポールで開催され、未曾有の大震災と大津波が東北・東関東を襲った3月11日以降の状況について吟味し、東京大会の在り方について議論しました。

その結果、理事会はそれに先立ち4月8日と9日に開かれたUIA2011東京大会UIA/JOB調整会議の決定に基づき、UIA大会、UIA総会、UIA理事会を2011年9月25日から10月1日の7日間、予定通り東京で開催し、決意も新たにその成功に向けて全力を尽くすことを決定しました。その際、大会のメインテーマとして、今まさに問われている以下を合言葉にして取り組みます：



### Design 2050

**災害を克服し、一丸となって、  
新しい未来へ**

大会の参加者は、その基礎となる「人間の安全保障」に深く関わるサブテーマとして用意された

### **環境、文化、生命**

に従ってともに語り合い、伝え合い、議論し合います。そして、2050年までとそれ以降の都市・建築・生活環境の姿を検証し、様々な分野にわたる知恵と技を結集します。

そこでは、我々建築・都市に係る専門家集団は、国や地域をはじめ、あらゆる差別を超えた公正さのために一丸となって事にあたる事が求められるでしょう。

そして、これを機会に世界中からの参加者が被災した人々や地域を支援するとともに、「今できること」「これから取り組むべきこと」についてグローバルな枠組みの中で考え、提案し、新たなメッセージとして発信します。

UIA理事会は、UIA2011東京大会に各加盟国・地域からできるだけ多くの会員や学生が参加するよう努力することを確認し合いました。

第116回UIA理事会：シンガポール、2011年6月6日

